

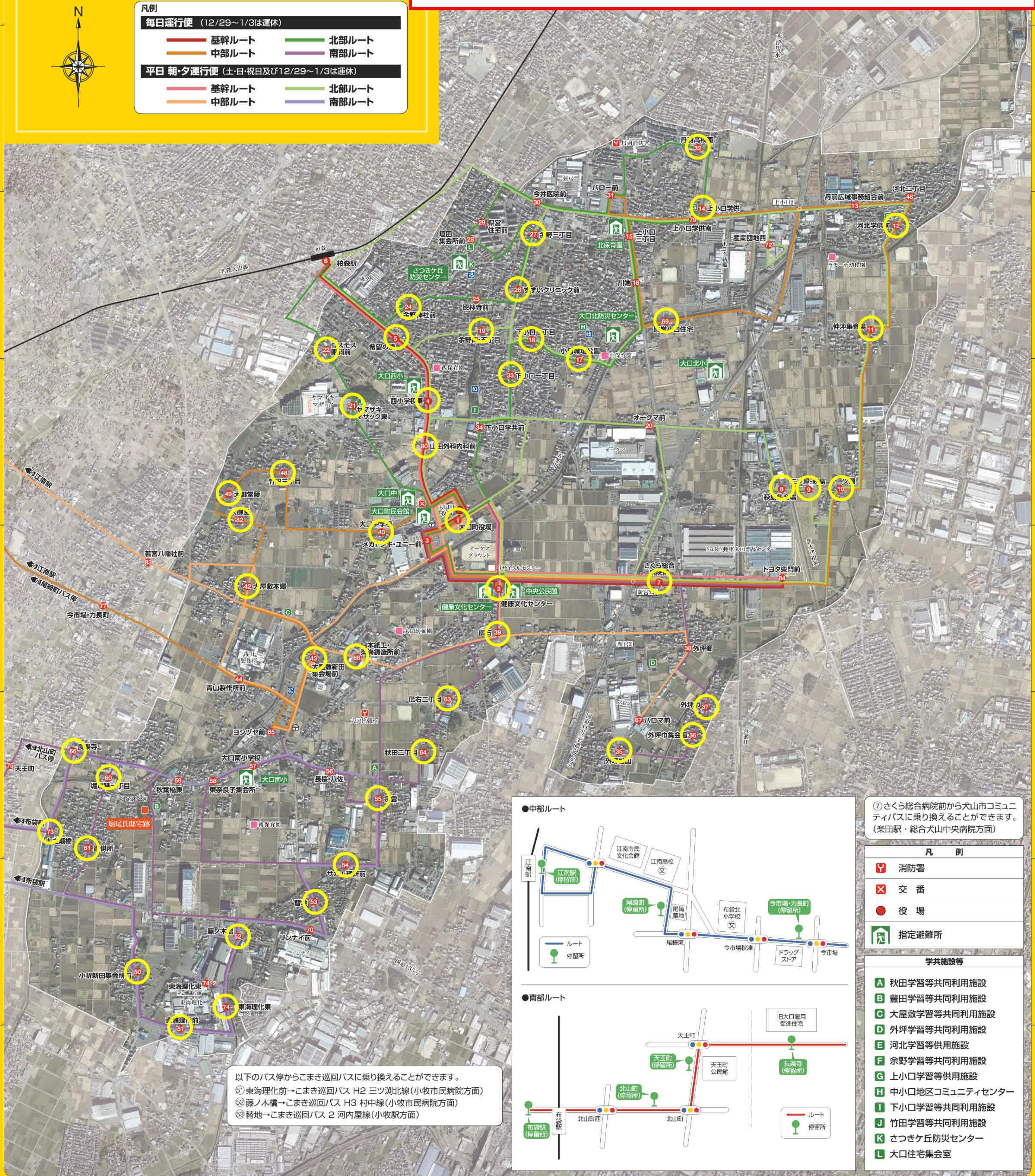
大口町 コミュニティバス路線図

バス停時刻表広告 設置可能バス停一覧

■ 広告設置可能バス停 … ○

(令和6年10月現在)

凡例	
毎日運行便 (12/29~1/3は運休)	
■ 基幹ルート	■ 北部ルート
■ 中部ルート	■ 南部ルート
平日 朝・夕運行便 (土・日・祝日及び12/29~1/3は運休)	
■ 基幹ルート	■ 北部ルート
■ 中部ルート	■ 南部ルート



凡 例	
Y	消防署
X	交 番
●	役 場
🏠	指定避難所
学共施設等	
A	秋田学習等共同利用施設
B	豊田学習等共同利用施設
C	大屋敷学習等共同利用施設
D	外坪学習等共同利用施設
E	河北学習等供用施設
F	余野学習等共同利用施設
G	上小口学習等供用施設
H	中小口地区コミュニティセンター
I	下小口地区コミュニティセンター
J	竹田学習等共同利用施設
K	さつきヶ丘防災センター
L	大口住宅集会所

以下のバス停からこまき巡回バスに乗り換えることができます。
⑤1 東海理化前→こまき巡回バス H2 ミツ北線(小牧市民病院方面)
⑤2 藤ノ木橋→こまき巡回バス H3 村中線(小牧市民病院方面)
⑤3 替地→こまき巡回バス 2 河内屋線(小牧駅方面)

大口町 文化財の紹介

- 1 仁所野遺跡**
北野ルート・下小口学区前 下車
仁所野遺跡は、白山神社(下小口一丁目)の境内地であり、境内には古墳が約100基あり、古墳群と称され、昭和35年(1960)大口町指定文化財第1号となった。しかし、野外施設(白山神社の森)の整備に伴い調査が行われ、その結果、弥生時代の遺跡であることが判明された。弥生時代の遺跡であることが判明された。弥生時代の遺跡であることが判明された。
- 2 徳林寺山門・中門**
北野ルート・徳林寺前 下車
山門は、大口町の第一関門であった。天明9年(1799)に火災に遭い、翌年(1800)に再建された。山門は、大口町の第一関門であった。天明9年(1799)に火災に遭い、翌年(1800)に再建された。
- 3 山柿(小口神社)小口城址公園**
北野ルート・小口城址公園 下車
山柿は、大口町の第一関門であった。天明9年(1799)に火災に遭い、翌年(1800)に再建された。山柿は、大口町の第一関門であった。天明9年(1799)に火災に遭い、翌年(1800)に再建された。
- 4 桜塚古墳**
中部ルート・大屋敷新田集会所前 下車
長松寺の南方約200m、五条川にかかる桜塚の北東にある。直径約1.5m、高さ約2.5mの円墳で、古くから頂上に数本の桜の木があることから桜塚とよばれてきた。

島根県松江市と姉妹都市提携。

島根県松江市にある松江城を築城した堀尾吉晴公は大口町で生まれました。
その松江城が平成27年7月8日に国宝に指定されたことを受け、8月29日に調印式が開かれ、大口町と松江市は姉妹都市となり、その後も緩やかな交流を図っています。

堀尾氏邸宅跡

八剱社境内は、のちの松江城主堀尾吉晴公の邸宅跡といわれている。堀尾氏は、鎌倉時代の終り頃、奥州の地に移り住み、堀尾氏に仕え、戦国時代に織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の臣となり戦功をたて、浜松12万石より松江24万石を領したといわれている。現在は、八剱社境内にある堀尾氏邸宅跡があったことを偲ぶるのみである。